

玉浦西の大樹公園、まごころ公園で、 住民総出で、芝生の植え付けが行われました。

玉浦西のまちづくりの大きな目標の一つである、「子どもたちが元気に遊べる、美しい公園をつくる」ために、玉浦西の大樹公園、まごころ公園への芝生の植え付けが、7月26日に行われました。

防災集団移転促進事業により、移り住み、新しい暮らしをスタートさせた、約150名の皆さんが参加しました。

公園の芝生化は、寒冷地であるため難しいのでは、管理が大変なのは、等という意見もあり、昨年（2014年）8月31日に実験的にNPOグリーン鳥取の中野淳一先生のご指導で、ティフトン芝の苗3000ポットを大樹公園に植えました。1年を経過し、見事な緑の絨毯のような芝生となり、今回、芝刈りが行われました。芝刈り機は、岩沼ライオンズクラブの皆様から、寄贈していただきました。

炎天下での厳しい作業でしたが、まちが一步一步、美しくなる喜びを、共有することができました。

来年は、緑の絨毯となった公園で、子どもたちの元気に駆け回る姿を、見ることができると思います。



芝刈り機の走る姿



寄付された芝刈り機により
芝刈りが行われました。



昨年ティフトン苗を植栽した範囲は
きれいな緑の絨毯のような
芝生広場になりました。



今回植栽した芝生広場の拡大範囲



芝生植栽と芝刈りを行う玉浦西の方々と石川教授